

1 センターサイディング標準施工法

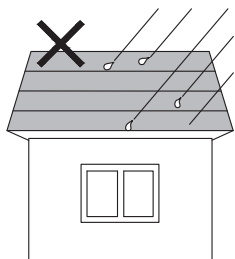


1-6 設計施工上の主な禁止事項

センターサイディングを、次のような部位や施工法で使用しないでください。
不具合をまねく原因となります。

1 外壁以外への使用

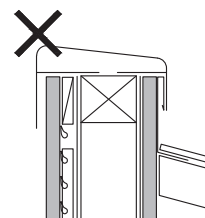
センターサイディングは
外壁材として設計されて
います。外壁以外には
使用しないでください。



6 排気口のないパラペットの笠木

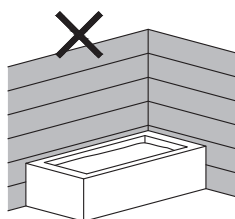
外壁通気構法とならない
ので、裏面および内部側
の結露の原因になります。

➡ 防水型排気口をつけて
ください。



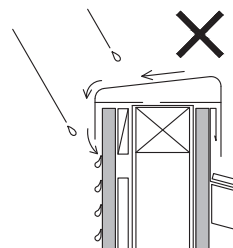
2 常時水のかかる風呂場などの壁

温度・湿度が高くなるうえ、
水が直接かかるので、反り、
強度低下、割れなどの
原因になります。



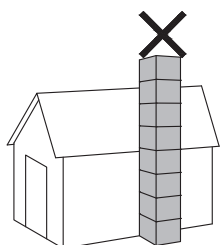
7 笠木の外勾配施工

笠木を水平または外勾配
にすると、雨水がセンター
サイディング表面を多量に
流れ、汚れなどの原因に
なります。



3 煙突・暖炉など高温になる場所への施工

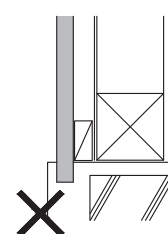
煙突など高温となる部位に
使用しないでください。
高温になる部分では、
センターサイディングに
伸縮や反りなどの変形
が起きます。



8 基礎モルタルへの埋め込み施工

毛細管現象により吸水し、反り
やふくれなどの原因になります。

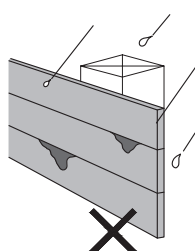
➡ 土台水切を取り付け、センター
サイディングの下端と土台水切
との間を10～15mmあけて
施工してください。



4 裏面があらわれる片面壁の塀など

裏面からの吸水により、思わ
ぬ不具合をまねくおそれがあ
ります。

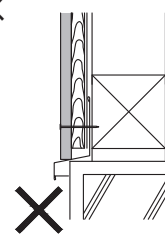
➡ 裏面も壁仕上げにして、上部
には笠木を取り付けてくださ
い。



9 水切への突き付け施工

小口からの吸水により、反り・ふく
れなどの原因になります。

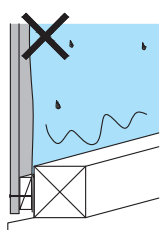
➡ センターサイディングの
下端と土台水切の間を
10～15mmあけて施工
してください。



5 透湿性の少ない防水紙の施工

壁体内の湿度が逃げにくくなり、
結露などの原因になります。

➡ 指定のモエン透湿防水シート
などを使用してください。



10 タイルなどのセンターサイディングへの直張り

タイルに割れや剥離を起こす
おそれがあります。

